

三次看護専門学校 授業要項 実務経験のある教員等による授業

科目	地域・在宅看護概論			担当講師	専任教員・外部講師
学科名	学 年	クラス	単位 (時間数)	授業の種類	実 施 時 期
第二看護学科	1年		1 (20)	講義	令和5年前期
科目目標 地域で在宅で療養する人を取りまく状況や在宅看護の特徴と重要性について理解する。					
授業概要 1 現代の社会背景をもとに、地域・在宅看護の必要性及びその目的・特徴を理解する。 2 訪問看護サービスの種類や法的根拠を踏まえ、訪問看護の主な活動と看護師の責任を理解する。 3 地域の保健医療福祉活動における在宅看護の位置づけと看護師の役割を理解する 4 地域での療養生活を支援する社会資源の種類や関連職種を知り、連携の必要性和方法について理解する。 5 在宅看護の現状や社会の動向を踏まえ、在宅看護が抱える問題と課題について考える。					
卒業時到達目標との関連 DP- ①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・⑪・⑫					
回数	時間数	授 業 内 容	回数	時間数	授 業 内 容
1	2	1 地域・在宅看護の概念 1) 地域と生活 2) 地域・在宅看護が必要とされる社会背景 3) 在宅ケアにおける在宅看護の特徴と役割	9	2	5 地域包括ケアシステムにおける多職種・他機関との連携 1) 療養の場の移行に伴う連携（入退院支援） 2) 多職種連携・地域連携 3) 医療機関、医療専門職との連携 4) 医療施設・介護施設、福祉専門職との連携
2	2	4) 地域・在宅看護の役割・機能と特徴 5) 地域・在宅看護の基本理念と倫理			
3	2	2 在宅療養者と家族の支援 1) 地域・在宅看護の対象者 2) 在宅療養の成立条件 3) 在宅療養の場における家族の捉え方	10	2	6 在宅ケアの連携とマネジメントの実際（外部講師） 1 地域包括ケアシステムと在宅ケア 2 地域包括支援センター役割・機能 3 ケアマネジメントと看護 4 関連職種との連携 5 在宅ケアシステムの実際
4	2	3 地域・在宅看護のしくみ 1) 訪問看護とは 2) 訪問看護の制度と現状 3) 訪問看護における看護職の役割 4) 在宅ケアを支える訪問看護ステーション			
5	2				
6	2	4 地域療養を支える制度と社会資源 1) 社会資源の活用 2) 地域での療養生活を支える医療保険制度			
7	2	3) 高齢者の地域での療養生活を支える制度と社会資源 4) 障害者の地域での療養生活を支える制度と社会資源	【テキスト・参考書】 在宅看護論「地域療養を支えるケア」 MCメディカ出版		
8	2	5) 難病療養者を支える制度と社会資源 6) 子どもの地域での療養生活を支える制度と社会資源 7) 在宅療養者の権利を擁護する制度と社会資源			
【成績評価の方法】 ■ 筆記試験 レポート ワークへの参加度					